

# 狭山茶

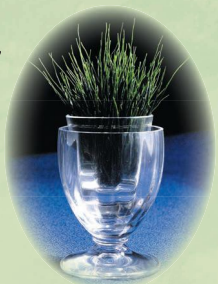
日本三大銘茶の一つ、狭山茶は、埼玉県西部地区を中心に生産されるお茶の総称で、その主産地が入間市です。大規模な茶園としては国内最北限にあたることもあり、厳しい気候のもとで育った狭山茶の茶葉は肉厚。甘く、濃厚で、コクのある味わいで、高温の“狭山火入れ”は独特の香ばしさを生み出します。それぞれの茶園が製茶、販売まで行う「自園・自製・自販」も狭山茶の特色。それぞれの茶園が個性豊かなお茶を作り続けています。



## 手もみ茶

機械を一切使わず、自分の手の感覚だけを頼りに作り上げる、伝統技術「手もみ製茶」。この技術で作るお茶は極めて希少で、1回の製造でできる量はわずか300gです。揉み終えるまで7~8時間。針のように伸びた手もみ茶は、まさに芸術品です。そんな芸術品をつくれる茶師は全国でもほんの一握りしかいません。

入間市手揉狭山茶保存会は令和2年に15年連続20回目の産地賞を受賞しました。



全国手もみ茶振興会  
会長 比留間嘉章さん



### 狭山茶 関連商品

狭山茶  
コーラ



狭山茶アイス

狭山茶  
紅茶



いるまんじゅう



狭山茶ようかん

狭山茶  
飴



狭山茶  
どら焼



狭山茶が  
通信販売で購入できる  
お店はこちらから



入間市マスコットキャラクター  
入間市観光大使  
「いるティー」



入間市観光協会



# 狭山茶 ドライブ

狭山茶も楽しみ、茶畑もドライブ



# 茶畑の一本道に行こう!

入間市内のおすすめスポットの一部を紹介

### ⑤ 彩の森入間公園



水と緑に包まれた公園。木々や花々を眺めながら散歩からしジャーマンまで四季を通じて楽しめる。

### ④ ジョンソンタウン



旧米軍ハウスが並び、アメリカンな雰囲気を堪能できる。SNS映え間違いなし!

### ③ 日本一の道標



加治丘陵のふもとにある龍円寺の「北狭山茶場碑」への入り道を示す道標。高さ4.1mで、昭和61年にギネスブックに記載。

### ② 加治丘陵



丘陵内には散歩できる遊歩道や樹林地などがあり、散歩や手軽なハイキングなどが楽しめる。

### ① 桜山展望台



眼下に茶畑、遠くに富士山。晴れた日は、都内の高層ビル群や東京スカイツリーも望める。

### おすすめの茶どころ通りコース

「茶どころ通り」は日本でも有数の約6kmにもわたる茶畑の一本道!! その爽快な景色は狭山茶の美味しさと共にきっと思い出に残ります!!



埼玉県入間市長  
**杉島 理一郎**

入間市は「狭山茶」の主産地です。ぜひ、茶畑の真ん中を貫く「茶どころ通り」を通り抜け、広大な茶畑を堪能してください。



### ⑥ 寺竹配水場



タンクの容量は約4500m<sup>3</sup>。裏側にもいるティーが隠れているよ。

### ⑦ 埼玉県茶業研究所



茶の栽培・製茶技術や品種改良など、お茶専門の研究を行う県内唯一の機関。

### ⑧ 茶業公園



狭山茶の茶畑が広がる中にある小高い小さな公園。茶畑景観のスポット。新茶時期には緑が美しい。

### ⑨ 入間ガスガスタンク



新潟県からパイプラインで送られてくる天然ガスを貯蔵している。いるティーといるまるくんがコラボ。

### ⑩ 入間市博物館アリット



全国でも珍しいお茶の博物館。狭山茶を中心としたお茶の歴史・文化について楽しく学べる。

「ほかにも入間市の魅力を発見できる情報がいっぱい!」



狭山茶は、「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」と謳われるように、濃厚なうま味で知られています。